

令和元年度の学校評価

本年度の重点目標	①新しい大学入試に対応する教科指導法を研究・実践すると共に、より高い規範意識を確立する。 ②キャリア教育の理念に立った、継続できる進路指導計画を採求する。 ③教職員の多忙化を解消するために、日常的な勤務時間の軽減を図る。		
項目(担当)	重点目標	具体的方策	留意事項
学習指導 (教務部) (進路指導部) (学年会) (教科会) (生活文化科)	意欲的、継続的な学習習慣の確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習項目の計画的な提示と学習意欲を高める授業展開</li> <li>学習記録の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習項目と目標を明確にし、新しい学力観をふまえた自主的な学習を増やす取組をする。</li> <li>基本事項の積み重ねが進路実現の第一歩であることを自覚させ、家庭学習をも重視する姿勢を養わせる。</li> </ul>
	授業の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>新学習指導要領を先取りした対応と授業改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新学習指導要領を見据えて、教科主任会や学年会を通じて学習への意欲向上をはかる。</li> <li>言語活動を充実させ、生徒の学習意欲を向上させ、学習内容の確実な定着を図る。</li> </ul>
	キャリア教育の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域との連携</li> <li>応用力と実践力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業で学んだ内容を具体的に実践する場として、地域の活動に積極的に参加する意欲を高める。</li> <li>インターンシップへの積極的参加を図る。</li> <li>各種コンテストへの参加や、様々な検定への挑戦を通して応用力と実践力を身につけさせる。</li> </ul>
進路指導 (進路指導部) (学年会)	3年間の進路指導計画の確立と工夫改善のための研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の実態の把握と適切な指導体制の確立</li> <li>長期的視野に立った進路指導のあり方の研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路実績と生徒の実態を丁寧に分析し、より効果的な指導・情報発信のあり方を確立する。</li> <li>キャリア教育に視点に立った進路指導のあり方を研究し、時代や生徒の変化に敏感に対応できるような進路指導を実践するとともに、総括と改善を行う。</li> </ul>
	進路目標の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路目標の早期設定とその具現化</li> <li>就職指導・キャリア支援の一層の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア教育の取組に目的意識を持たせ、効果的な学びとするため、事前事後の指導を充実させる。</li> <li>進路指導実績において地域保護者から信頼される結果を目指し、期待される安高生を育てる。</li> </ul>
生徒指導 (生徒指導部) (学年会)	基本的生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>遅刻防止の徹底</li> <li>身だしなみや挨拶、マナーの日常指導の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学年団との協力し、始業5分前登校を習慣づける。</li> <li>教員の共通理解と、前へ「一步」踏み出した指導ができる雰囲気をつくる。</li> </ul>
	自己防衛力の育成と問題行動の防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全指導の充実と規範意識の涵養</li> <li>いじめ防止対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察やPTAとの協力関係を維持し、自転車運転のマナーを向上させる。規範意識や社会的常識を高め地域から期待される人材の育成を目指す。</li> <li>いじめの未然防止、早期発見にに取り組む。</li> </ul>
生徒会活動 (特別活動部) (学年会) (生活文化科)	安高祭のさらなる充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校全体でよりよい安高祭を作り上げる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラス、学年、部活動など、様々なつながりを持ちながら、生徒や教職員が一丸となって取り組む。</li> </ul>
	部活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動環境の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員全体の理解と協力のもと、学業と部活動の両立を意識づけるように努める。</li> </ul>
学校安全 学校保健 (総務部) (保健相談部)	防災意識の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災避難訓練の実施</li> <li>防災教育の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月に防災訓練を実施し、避難経路の確認と防火防災組織の確認をする。現実的な避難訓練を模索する。</li> <li>防災教育を実施し防災意識の高揚に努める。</li> </ul>
	主体的に行動できる能力や態度を育成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境美化活動の推進</li> <li>自己の心身の健康管理に努める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主的に清掃に取組み、清潔な環境作りに努める。</li> <li>規則正しい生活習慣が確立できるよう、定時間睡眠、早起きの実践を勧める。</li> <li>困難な事態や強い心理的負担を受けた場合の対処法を身につける(SOSの発信法及び受信法を習得する)。</li> </ul>
研修 (図書研修部)	教員の指導力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種研修の充実と各種研究会の広報</li> <li>授業研究の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修や講習会を開催するとともに、他校等での研究会の参加についても広く呼びかける。</li> <li>各教科での研究授業、授業改善につながる取組を実施する。</li> </ul>
学校関係者評価を実施する 主な評価項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア教育の理念に立った教育活動の実践</li> <li>勤務時間の適正な管理と健康障害防止</li> </ul>		